

マリコさんは、多趣味多才で継続の達人

心豊かと云えば、マリコさんの多趣味ぶりにはいつも感心しています。特に卓球。

私の中のマリコさんのイメージは卓球がめっちゃくちゃ強い方(笑)

私の卓球キャリアは小学校の卓球部からなんです。

その頃、杉並区の阿佐ヶ谷に卓球用品メーカーがありまして。たまたまそのメーカーの方に誘われて、日曜日に練習に行くようになりました。その指導を受けて、中学まではずっと区の大会で優勝していたんです。

ところが、高校生になると周囲も強い選手が増えてきて。優勝するのが当たり前の世界から勝ったり負けたりするように。大学は中央大学へ進みますが、当時の卓球部は日本のチームだったので、更に強い選手がゴロゴロと居るところでした。インターハイ出場選手などに囲まれて練習するように。4年間、学業よりも卓球の練習に励んでいたかも(笑)

一つ課題が解決出来たから、これで良かったと思っても、相手が変わると通じない。人と人が会話して仕事してるので、向こうの受け取り方の癖に合わせて、こちらの思考もやり方も変えていかなくちゃいけない。まさにプロジェクトマネジメントの世界のようにね。

一つの事柄だけに絞り、シングルタスクに集中して頑張ってきたつもりだけど、そこから得られた知見は多岐に渡るものだった、という事はありますよね。

はい、本当に。おたfabではものづくり相談を受けて専門家と繋げたり、非常に高いレベルの試作品制作に対応する反面、初心者の方のスマホ教室や趣味の作品づくりの為の利用も人気です。守備範囲が広くて考える事も多い。大変な面もありますが、失敗してなんぼの精神でチャレンジできているのが、続けられる秘訣かもしれません。学ぶって教科書だけの世界じゃないし、経験から学び、その過去の経験を素地にすること、人は生きていけないのだと思います。

社会人になってからは、卓球

と離れていた時期もあるんですが、それでも団体戦に呼ばれたりして、細く長く続けていました。

最近では、子育てや家の事なども落ち着いてきたので、コートを付けて練習したりしています。卓球は年齢が関係ないんですよ、九十歳の方だって居ますから。生涯取り組める素晴らしいスポーツです

おたfab

蒲田駅徒歩1分のシェアスペース

おたfabはラウンジスペースを備えた広々200m²。コワーキングスペース、3Dプリンタなどを備えたモノづくりスペース。会議、レッスンなどができる貸スペースで構成されています。

お話/ 大林マリコさん
取材/ 谷口貴子

環境が人を変えると云いますが、自身が強いチームに所属した事で得られた変化が、今でも影響している事がありますか？

はい、本当に環境の力によって自分が引き上げられるのは実感しました。練習量も多かったですし、昭和の時代の体育会系ですから、ついていくのが大変で。ただ、強い人は考えている事も違いましたね、練習の仕方がすごく合理的。目前でそういうレベルの人に刺激を受けるとメンタルも変わります。

4年生の時、なぜかしらキャプテンになっちゃうんです。部長だキャプテンだと云ったって。実際には時間調整役だったりマネージャーだったり。監督との仲介役だったり、相談役だったり。

変幻自在に雑用をこなす器用さが必要なんだと思いました。そして、このポジションは自分には向いていると感じる瞬間もありましたね。

ドナルドでアルバイトした方が時給が良かったという事もあり得るのが、起業ですし。

挑戦したい気持ちと継続する意志が大事だと思います。

あと、起業したいと云いつつ、トライ回数が少なく諦めてしまう人も多いです。

学生時代から、客観的・論理的思考を発揮してますね。社会に出て本当にプロジェクトマネージャーとして活躍なさる訳ですが、当時から素質の片鱗が見え隠れしていたんだと思います。

それはあるかも知れませんが。結果として私自身の卓球の技量はそんなに上がらなかったのですが、目標設定から達成までのルート設定や今何をすべきか、どんなノウハウが必要かという思考力は鍛えられました。

学生の頃の試合に負けるという苦い経験も、社会人になってプロジェクトを任せられる時に役に立ちました。自分はどうすればチームに貢献できるか？という発想は一緒ですからね。

あと一時期、IBMのコンサルの方にプロジェクトマネジメントの概念をざっくり教えてもらったんですよ。それがすごく良かったです。まさに出来る人の側にいるという環境は成長スピードを上げてくれるし、助かりました。

起業した今でも役に立っていると思います。

自ら進んで周囲を巻き込んで進めたいければ素晴らしいと思います。

おたfabはどなたでも1時間500円から予約無しでコワーキングスペースのデスク利用ができます。お気軽にお立ち寄りください。



画像提供/ おたfab © ot-fb.com



おたfab
公式サイト



おたfab
小箱ショップ



おたfab
メンバー一覧